SQL分散管理オブジェクト(SQL-DMO)のインストール方法

SQL分散管理オブジェクト(SQL-DMO)をインストールすることで Server Managerの定期バックアップが実行できるようになります。

【インストーラを入手する】

SQL分散管理オブジェクト(SQL-DMO)は、SQL ServerのFeature Packからインストールします。 Microsoft社のダウンロードセンターより、インストーラを入手してください。

○入手先 - Microsoft SQL Server 2008 Service Pack 3 Feature Pack https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=27596 上記のインストーラは、SQL Server 2008向けのものですが、SQL Server 2008 R2や2012以降のバージョンでも利用可能です。

- 1. [ダウンロード]をクリックすると、ダウンロードするインストーラを選択できます。 ご利用環境のCPUに合うインストーラを選択してください。
 - -JPN¥IA64¥SQLServer2005_BC.msi (Itanium)
 - JPN¥x64¥SQLServer2005 BC.msi (x64)
 - JPN\x86\x86\x80LServer2005_BC.msi (x86)

【SQL-DMOをインストールする】

- 1. インストーラを実行し、セットアップ画面を表示します。 [プログラムのメンテナンス] ページが表示される場合は、 [変更] をクリックし、[次へ] をクリックします。
- 2. SQL 分散管理オブジェクト (SQL-DMO) を選択し、[次へ] をクリックします。



3. [インストール] をクリックします。



4. [完了]をクリックし、インストールを終了します。



【SQL-DMOの動作を確認する】

1. コマンドラインから以下のフォルダにある[sqlmaint.exe]を実行し動作を確認します。 ※[sqlmaint.exe]の格納先は、SQL Serverのインストール先によって変化します。

(例) C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL10_50.MSSQLSERVER\MSSQL\Binn\sqlmaint.exe

正常動作している場合は以下のようなメッセージが表示されます。手順8に進んでください。

```
Microsoft (R) SQLMaint Utility (Unicode), Version 10.50.1600.1
Copyright (C) Microsoft Corporation.
使用法: [-?] | [-S <Server Name>]
        [-U <ログイン ID> [-P <パスワード>]]
         -D 〈データベース名〉
        [-Rpt 〈出力ファイル〉]
        [-To 〈オペレーター名〉]
        [-CkDB | -CkDBNoIdx]
        [-CkAl | -CkAlNoIdx]
        [-CkTxtAl]
        [-CkCat]
        [-UpdSts]
        [-RebldIdx <% の空き領域>]
        [-BkUpDB <バックアップのパス> | -BkUpLog <バックアップのパス>]
        [-BkUpOnlyIfClean]
        [-BkUpMedia DISK [-DelBkUps <時間間隔>] | TAPE]
        [-UpdOptiStats <% のデータベースのサンプリング>]
        [-HtmlRpt <Html ファイル>]
        [-VrfyBackup]
        [-RmUnusedSpace <最小サイズの DB (MB 単位)> <% の残り空き領域>]
        [-PlanID <メンテナンス プランを識別する GUID (36 文字の 16 進形式)>]
        [-PlanName 〈メンテナンス プラン名〉]
        [-CrBkSubDir] データベース用のサブディレクトリを作成します(バックアップ ファイルを格納するためです)。
        [-UseDefDir] 既定のバックアップ ディレクトリを使用します。
        [-SupportComputedColumn] 計算列で DBCC メンテナンス コマンドを実行してください。
        [-WriteHistory] msdb.dbo.sysdbmaintplan_history に履歴を書き込みます。
        [-DelTxtRpt <時間間隔>] 指定された時間間隔よりも古いテキストレポートを削除します
```

動作に異常がある場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

「SQLDMO 'Application' オブジェクトは初期化に失敗しました・・・(中略)・・・ライブラリファイルの 1 つが見つかりませ

この場合は、Server Managerを利用して定期バックアップを行うことができません。 SQL Serverのメンテナンスプランを使ったバックアップをご検討ください。

以上